

相続・遺言のポイント55 目次

はじめに 2

第1章 相続手続とは

ポイント 1	相続とは死亡した人の財産上の地位を引き継ぐこと	12
ポイント 2	相続は人の死亡により開始する	14
ポイント 3	相続手続には期限が法定されているものがある	17
ポイント 4	相続は承認することも放棄することもできる	20
ポイント 5	相続手続は遺言のあるなしで大きく異なる	22
ポイント 6	相続人に認知症の人がいる場合	25
弁護士コラム	①成年後見制度とは何ですか？	27
弁護士コラム	②将来、認知症などになった場合に備える任意後見契約とは？	30
ポイント 7	相続人に行方不明の人がいる場合	32

ポイント 8	相続人に未成年者がいる場合	34
ポイント 9	弁護士・司法書士・税理士でできることが異なる	36
ポイント 10	相続アドバイザーがトータルにフォローできる	38

第2章 相続人の基礎知識

ポイント 11	相続人になれる者とその順位・割合が法定されている	42
ポイント 12	相続人が誰かは戸籍で確認する	46
ポイント 13	親が死亡しているとき、その子が「代襲相続人」となる場合がある	52
ポイント 14	法定相続人がいない場合の財産は国庫に帰属する。特別縁故者制度もある	54
江さんのQ&A	①内縁の妻は、主人の家から出て行かないといけませんか？	56
ポイント 15	法定相続人でも相続人になれない場合がある	58
弁護士コラム	③夫が亡くなりました。同居している義母に出て行ってもらうことはできますか？	61
江さんのQ&A	②放蕩息子に相続させたくないのですが……	63

第3章 相続財産（遺産）の基礎知識

ポイント 16 慰謝料請求権は相続財産だが、
生命保険金は違う 66

江さんのQ&A ③相続放棄しても
生命保険金を受け取れますか？ 68

江さんのQ&A ④生命保険金は遺産分割の対象となりますか？ 70

ポイント 17 相続財産が一部の相続人に
使い込まれていることがある 72

第4章 遺産分割の手続

ポイント 18 相続人全員が合意できれば、
相続財産をどのようにも分割できる 76

ポイント 19 分割の仕方には、現物分割、
換価分割、代償分割の3つがある 78

ポイント 20 債務（借金など）は
債権者との関係では当然分割される 80

ポイント 21 遺産分割協議が無効などになる場合がある 82

ポイント 22 相続人間で話がかからない場合は、
家庭裁判所の調停・審判の手続で解決を図る 84

ポイント 23 裁判所が判断する「遺産分割の基準」がある 86

ポイント 24 生前に贈与を受けていた相続人は、
相続分から「特別受益」を引かれる場合がある 88

江さんのQ&A ⑥父の生前の姉への土地贈与は、
遺産分割でどうなる？ 92

ポイント 25 配偶者短期居住権が新設された 94

ポイント 26 配偶者は遺産分割や遺言で
配偶者居住権を取得できる 96

ポイント 27 婚姻期間が20年以上の夫婦間の
自宅の贈与等が保護される 99

ポイント 28 生前に財産の維持または増加に貢献した
相続人には「寄与分」が認められる場合がある 101

ポイント 29 相続人の妻などに
特別寄与料の可能性 105

ポイント 30 借金を相続したくないなら
『相続放棄』の手続が一番 108

江さんのQ&A ⑥夫の死亡後に、
夫の内緒の借金が分かったのですが…… 112

江さんのQ&A ⑦死亡した父の借金取り立てが来たが、
払えないのですが…… 114

江さんのQ&A ⑧父が交通事故で死亡し、借金が発覚。
どうすれば…… 116

ポイント 31 生前に「相続放棄」はできないが
「遺留分放棄」はできる 118

江さんのQ&A ⑨夫が別の女性との間で作った子に
相続させたくないのですが…… 120

ポイント 32	墓地の承継は指定がない場合 その土地の慣習による	122
ポイント 33	遺産分割協議書作成とその留意点について	124
ポイント 34	預貯金は法定相続分の 3分の1を単独で払戻しできる	127

第5章 遺言の手続

ポイント 35	遺言書作成とそのメリット・デメリット	130
---------	--------------------	-----

弁護士コラム	④未成年の子どもがいる方は遺言を書こう	132
--------	---------------------	-----

ポイント 36	遺言書の方式には、主として 「自筆証書遺言」「公正証書遺言」がある	134
---------	--------------------------------------	-----

ポイント 37	遺言書の探し方。 発見したら検認手続が必要な場合も	139
---------	------------------------------	-----

江さんのQ&A	⑩タンスの中から父の遺言書が 見つかったのですが……	141
---------	-------------------------------	-----

ポイント 38	遺言により相続人以外の人にも 財産を譲ることができる	143
---------	-------------------------------	-----

ポイント 39	遺言によると取り分が少なすぎる相続人は、 遺留分侵害額請求により金銭支払いを求めることができる	145
---------	--	-----

ポイント 40	遺言書では 「遺言執行者」を定めておいた方がいい	151
---------	-----------------------------	-----

ポイント 41	遺言書が2通以上あるときは、 新しいものが優先する	154
---------	------------------------------	-----

ポイント 42	認知症の疑いのある人の書いた遺言書は もめる場合が多い	157
---------	--------------------------------	-----

ポイント 43	エンディングノートは役立つが 遺言書としての法的効力はない	159
---------	----------------------------------	-----

ポイント 44	遺言に代えて「家族信託」制度を 利用することもできる	162
---------	-------------------------------	-----

江さんのQ&A	⑩自分が死んだ後のペットが心配ですが……	165
---------	----------------------	-----

第6章 相続税の基礎知識

ポイント 45	相続税は、特定の人への富の集中を 回避し、公平な社会実現のためにある	168
---------	---------------------------------------	-----

ポイント 46	基礎控除、配偶者控除などにより、 相続税が発生しない人が多い	170
---------	-----------------------------------	-----

ポイント 47	資産の評価の仕方は種別ごとに決まっている	172
---------	----------------------	-----

ポイント 48	生命保険金や退職金には 非課税となる部分がある（非課税限度額）	176
---------	------------------------------------	-----

ポイント 49	相続税総額の計算後に 各人の負担額が決定される	178
---------	----------------------------	-----

ポイント 50	相続税などの期限を守らなかった場合には 不利益がある	181
---------	-------------------------------	-----

ポイント 51 遺産分割協議がまとまらないときは、
ひとまず法定相続分で申告する ————— 185

ポイント 52 現金納付が原則だが、延納や物納の例外がある — 187

ポイント 53 無申告や過少申告には、加算税が課せられる — 189

第7章 生前贈与の手続

ポイント 54 相続対策として生前贈与の方法がある ————— 192

ポイント 55 生前贈与の税金を精算する
「相続時精算課税制度」がある ————— 195

江さんのQ&A ⑫子どもがいない夫婦ですが、
相続の注意点は？ ————— 198

編著者紹介 ————— 200

第1章

相続手続とは